

慢性腰痛の機能解剖学的診方・考え方
～病態の解釈と運動療法のマッチング～東京会場～

主催	株式会社 gene
日時	2017年6月3日(土) 10:00～16:00 (受付9:30～)
場所	日本薬学会 長井記念館 (長井記念ホール) 地下2階 ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15
テーマ	慢性腰痛のメカニズムを科学する!! 超音波画像で慢性腰痛のメカニズムを考える
内容	<p>【講義概要】 腰痛はあくまで症状の一つであり、肩関節周囲炎に見られる肩関節痛と何ら変わらない。肩関節周囲炎に見られる疼痛の原因には、腱板炎、上腕二頭筋長頭腱炎、肩峰下滑液包炎局所の拘縮などの病態の上に疼痛が生じている訳であり、腰痛を診るにあたっては疼痛の出所を可能な限り絞り込む作業が不可欠である。</p> <p>腰痛の原因となる組織には、多裂筋をはじめとする筋肉、椎間板、椎間関節、仙腸関節の他、骨折脊椎炎なども症状として腰痛を訴える。つまり、”理学療法士として対処できる腰痛の適応”を抽出するとともに、その病態に適した運動療法の実施が求められている。</p> <p>本講演では、各種腰痛の病態解釈に必要な知識を整理するとともに、病態にあった運動療法の選択について私の考えを述べる</p>
講師	林 典雄 先生 運動器機能解剖学研究所 所長・理学療法士
対象	作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・柔道整復師・その他
参加費	12,500円(税込)
申込方法	株式会社 gene ホームページ (http://www.gene-llc.jp/seminar_info/?id=1485308942-390297)より
申込期限	開催日前日まで
生涯学習システム 単位認定	無し
問い合わせ先	株式会社 gene 〒462-0059 名古屋市北区駒止町 2-52 リベルテ黒川 1階 TEL: 052-911-2800 (セミナー担当まで) URL: www.gene-llc.jp
その他	1) 受講料は、当日会場にてお支払い下さい。 2) 開催日を含め7日前からのキャンセルについては、キャンセル料(受講料全額)が発生いたします。